

室蘭ねりこみ



担ぐ若衆の肩越しにや
夢を託した力こぶ
ヤサエエンヤ
サーノドツコイシヨ



(※) チーム名「室蘭ソーラン」の歌詞より

室蘭ねりこみは1992年、末廣六郎所長(当時)の提唱で始まった。20回の節目を迎えた今夏は、企業や商店会など18梯団が参加。室蘭製鉄所と協力会社の若手社員らも神輿を担ぎ、室蘭のメインストリートを勇壮に練り歩いた。沿道に詰めかけた市民は、担ぎ手に拍手と歓声を送り、力水を浴びせる。祭りの熱気が最高潮に達し、まちが一体になる瞬間だ。

